

## 令和 3 年度 施策評価表

<b>施策</b>	0103	子育てを支える環境の充実	施策担当部	こども未来部	部長	山中 さと子
			施策担当課	こども政策課	課長	赤瀬 雅昭
<b>施策の方針</b>	子育てに関する情報発信や相談体制の強化に努めるほか、地域における子育て活動の支援や、子育て世帯への経済的支援などにより、子育てを支える環境の充実を図る。					
<b>関連するSDGsのゴール</b>						

### 【DO（実施）】

#### 基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 子育て相談件数	件	21,848	18,700 8,706	19,000 8,394	20,000 6,314	22,000 6,256	23,000 4,183	18.2%	18.2%
② 子育て支援サポーター登録者数	人	23	42 42	44 44	46 45	50 45	50 32	64.0%	64.0%
③									
④									
⑤									

#### 施策達成状況の説明

① 子育て相談件数については、平成26年11月の「おむらんど」の開館当初は開設時間や事業等の運営についての問合せが多数寄せられたが、平成28年度以降はそのような問合せが減少し、相談件数も年々減少傾向にある。要因として、地域子育て支援センター以外の保育施設を利用する世帯が増加していることが考えられる。  
令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う地域子育て支援センターの休館や利用者制限、利用者の外出自粛により子育て相談件数も減少した。

② 子育て支援サポーター登録者数については、市の広報紙や各種子育て支援講座における周知等により増加傾向にあったが、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の流行により新規登録者が伸びず、登録者数は減少した（新規登録者1人、継続31人）。

#### 施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	3,045,788	2,835,533	2,738,140	
	国庫支出金	1,677,330	1,457,361	1,351,660	
	県支出金	367,467	369,660	354,126	
	地方債	87,986	28,817	24,400	
	その他	3,129	3,420	172	
	一般財源	909,876	976,275	1,007,782	
人件費	79,316	73,971	-		
フルコスト	3,125,104	2,909,504	-		

#### 施策の概要

010301	子育てに関する情報発信と相談体制の強化	広報紙や市公式ホームページなど各種広報媒体を活用し、子育てに関する情報の積極的な発信を行います。 また、子育て世帯の不安軽減を図るため、こどもセンターやこども未来館などにおける相談体制の強化に努めます。
010302	地域における子育て力の向上	身近な地域で子育てをサポートできるよう、子育てボランティアの育成やNPO、子育てサークル等の活動促進を行うほか、親子の交流の場の提供や子ども会の活動支援など、より地域に密着した子育て支援に取り組みます。
010303	子育てに関する経済的支援	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出産一時金や第3子以降出産祝い金、児童手当などの支給を行うとともに、子ども医療費助成の充実にも努めます。 また、ひとり親家庭の生活安定や自立促進のため、公共職業安定所などと連携した就労支援や資格取得のための支援を行います。
010304	子どもの安全の確保	子どもを交通事故や犯罪、災害から守るため、歩道の整備や交通安全教育を進めるほか、地域のボランティアによる防犯パトロールや関係機関と連携した防犯・防災教育など、子どもの安全の確保に取り組みます。

**【CHECK (評価) 施策担当部長】**

施策を達成 する上での 問題点・課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援センターにおける相談しやすい仕組みや雰囲気づくりが必要である。</li> <li>・通学路に係る安全対策要望が非常に多く、迅速な対応が困難となっている。</li> </ul>
------------------------------	--

**【ACTION (改善・改革)】**

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	<p><b>【地域子育て支援拠点事業】</b>                  各地域子育て支援センターにおいて通常の遊びのひろばだけでなく、講座や研修などの中で、テーマを設定したり、講師を招いたりなど相談のきっかけづくりや相談しやすい雰囲気づくりを行う。</p> <p><b>【交通安全施設整備事業】</b>                  通学路に係る要望が多いため、予算確保が厳しい状況である。事業実施の優先順位の再検討を行いながら、予算の効率的な執行に努め、大村警察や学校関係者などと連携を図りながら、通学路の安全確保に努める。</p> <p><b>【3世代同居・近居促進事業】</b>                  4月上旬からの受付開始に伴う周知期間の検討が必要である。</p>
--	---

**令和4年度新規事業**

	事業名 (仮称)	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
			事業費 (千円)	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	